

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0949
施設名	南葛西おひさま保育園
施設所在地	東京都江戸川区南葛西5-18-1
法人名	社会福祉法人えどがわ

1. 活動のテーマ

<テーマ>

植物と食

<テーマの設定理由>

園庭の畑やプランターで栽培する植物の花や実の生長に気づき、興味を持つ姿があった。野菜を栽培し生長の様子を観察、収穫体験、調理体験を行う事で植物と食への興味、探求心を更に深めていく。

2. 活動スケジュール

令和7年6月から11月にかけて4・5歳児中心に実施

6月 野菜の栽培、収穫、クッキング（梅シロップ）

8月 栽培物の収穫（オクラ・なす）、栽培野菜を使用したクッキング（カレー）

10月 栽培物の収穫（さつまいも）

11月 さつまいもの食べ比べ

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・栽培に使用する土、苗木、肥料、プランター、草取り鎌、鍬
- ・水やりを通して栽培物の生長の変化に気づける環境を設定
- ・イラストを用いて野菜の生り方を知らせる
- ・クッキングに使用する調理器具（鍋、包丁、まな板）、食材、絵本
- ・園庭の畑の整備

4. 探究活動の実践

<活動の内容>



さつまいも、オクラ、ナスの栽培を行った。苗を植えてから、水やりや雑草抜きを子ども達と行う中で、葉の数や苗の大きさの変化や葉の形の違いなど、子ども達の気づきが多くあった。野菜を苦手としていた子どもも、自分たちで栽培したものは食べてみたいと意欲に繋がる姿も多くあった。



クッキングの中で、保育者が行う工程を子ども達の目の前で見せる事で、食べるまでにどのような作業が必要なのかを知らせていく。子ども達からは「家でも見たことある」「やったことがある」と声が上がった。

形や固さの変化や作る楽しさを感じられるよう、子ども達ができることを取り入れたことで、より興味を持ってクッキングに取り組んでいた。



食べ比べをする前にさつまいもの品種の違いについて説明をしたことで、違いの観察や匂いの違いを確かめる姿があった。実際の食べ比べでは、味の違い、食感の違いなどを体験することができた。

5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

日々、子ども達と水やりや雑草の手入れなどを行うことで、生長の変化に気づき保育士や友達に共有する姿が多く見られた。保育士も一緒に共感し、どのように変化をしたか声掛けを行うことで、より興味を持てたように感じる。

育てた食材が給食に出てくると、苦手な児も食べてみようとする姿が多く見られた。

クッキングでは、完成するまでの工程（食材を洗う、炒める、焼くなど）をみんなで行うことで、より子ども達のやりたいという思いに繋がっていたように感じる。

クッキングをする中で、五感を感じられるような声掛けを行い、より関心を持てるようにしていった。子ども達で育てた食材や作った物は特別感があるようで、美味しいと言って食べ進めていた。その後の給食でも、美味しかったから食べたいと思ったり、他の食材を少しでも食べてみようとしたりして意欲に繋がっていた。

子ども達と一緒に最初から育てることで水やりの大切さや生長過程の学び、食材への感謝の意識が高まっていった。これからも今まで子ども達が感じてきたことを踏まえながら、日々の食育に繋げていきたい。